Modを使用するにあたって共通仕様およびルール説明

ModはDLL形式のファイルを所定の場所に配置することで、 ゲーム起動時に自動的に読み込まれ、適用されます。

「所定の位置」とは、AiArtImpostor.exeが存在するフォルダと Modから配置されたフォルダを指します。

※例、Modを配置する前のAiArtImpostor.exeがあるフォルダの状態

□ → ··· Steam →	steamapps > common	> AlArtImpostor	>
O 6 4 6	↑ 並べ替え > ■	表示 > •••	
名前	更新日時	種類	サイズ
AlArtImpostor_Data	2024/07/21 18:36	ファイル フォルダー	
AlArtImpostor.exe	2023/06/30 18:47	アプリケーション	639 KB
aselib.dll	2023/06/30 18:47	アプリケーション拡張	395 KB
GameAssembly.dll	2024/07/21 18:36	アプリケーション拡張	46,254 KB
UnityCrashHandler64.exe	2023/06/30 18:47	アプリケーション	1,099 KB
UnityPlayer.dll	2023/06/30 18:47	アプリケーション拡張	28,149 KB

Modおよびその共通DLLを配置した後は以下の構成に変わります 選択済のファイル、フォルダがコピーして配置されたDLLや設定ファイルになります。

更新日時 2025/04/19 15:36 2025/05/07 0:17	種類 ファイル フォルダー ファイル フォルダー	サイズ
2025/05/07 0:17	ファイル フォルダー	
	27 (77 7477)	
2025/04/19 16:07	ファイル フォルダー	
2024/08/12 19:54	DOORSTOP_VERSI	1 KB
2023/12/02 17:25	アプリケーション	639 KB
2023/12/02 17:25	アプリケーション拡張	395 KB
2024/08/12 19:54	構成設定	2 KB
2024/07/12 21:28	アプリケーション拡張	46,254 KB
2023/12/02 17:25	アプリケーション	1,099 KB
2023/12/02 17:25	アプリケーション拡張	28,149 KB
2024/08/12 19:54	アプリケーション拡張	26 KB
	2024/08/12 19:54 2023/12/02 17:25 2023/12/02 17:25 2024/08/12 19:54 2024/07/12 21:28 2023/12/02 17:25 2023/12/02 17:25	2024/08/12 19:54 DOORSTOP_VERSI 2023/12/02 17:25 アプリケーション 2023/12/02 17:25 アプリケーション拡張 2024/08/12 19:54 構成設定 2024/07/12 21:28 アプリケーション拡張 2023/12/02 17:25 アプリケーション 2023/12/02 17:25 アプリケーション拡張

この構成を必ず維持してください。名前を変えたり、移動するとModは適用されません。 そして、Modごと個別のDLLを以下のフォルダに配置します。

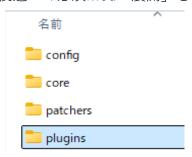
※次ページへ

1.コピーしたフォルダの1つBepInExフォルダに入ります。

AlArtImpostor_Data	2025/04/19 15:36	ファイル フォルダー
BepInEx	2025/05/07 22:01	ファイル フォルダー
dotnet	2025/04/19 16:07	ファイル フォルダー
doorstop_version	2024/08/12 19:54	DOORSTOP_VERSI
AlArtImpostor.exe	2023/12/02 17:25	アプリケーション
baselib.dll	2023/12/02 17:25	アプリケーション拡張
adoorstop_config.ini	2024/08/12 19:54	構成設定
GameAssembly.dll	2024/07/12 21:28	アプリケーション拡張

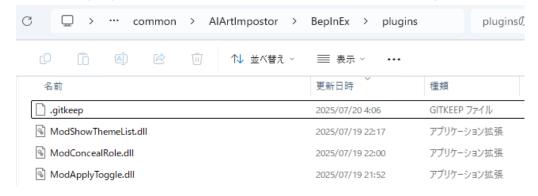
- 2.一回もModを適用したことがない場合は以下4つのフォルダが初期構成となります その中でpluginsフォルダを開いてください
- ※以下のフォルダ構成になっていない場合は

後述の「必須Modの展開」をしていないまたはフォルダの配置を間違えています。



3.pluginsフォルダの中に各Modごと、個別のDLLを配置します。

異なるModで同じDLLが必要な場合、同じDLLがpluginsフォルダに配置されます。 その場合は上書きして問題ありません。これは、DLLが共通して参照されるためです。 ※以下、2025/07/18時点で掲載されたModを全て適用したときの状態



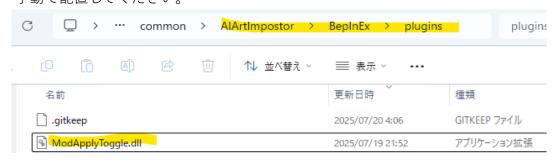
必須Modの展開

共通のDLL、設定ファイルを格納したModは「ModApplyToggle」となります。 このModは必ず読み込む基幹Modとなっています。

GitHubのRepositoryにあるReadmeにある通り、

init.batを実行することで、ModApplyToggleは自動的に配置されます。

以下のように配置されていない時はpluginsフォルダからDLLをDownloadし、 手動で配置してください。



注意

init.batによる設定時、ウィルスチェックソフトなどのアプリケーションによって、ファイルが検疫に引っかかり、ファイルの配置ができない可能性があります。

※例、Mod制作者はマカフィーを利用しており、その時の警告ポップアップ

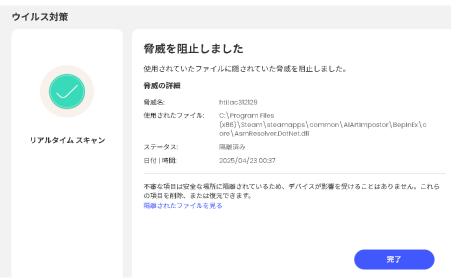


脅威を阻止しました

アクションが実行されました

多くの場合、ウイルスはダウンロード ファイルやメールの添付ファイルからパソコンに侵入します。





その場合はファイルの削除や移動が行われないよう例外措置を設定してください ※ウィルスソフトの設定はMod制作者の領分ではないので、各々ご対応ください。 配置が完了したら、AiArtImpostorを起動してください

Modの初回適用時のみ、Modに必要な中間ファイルの生成が行われます。

時間がかかるので、いつものゲーム開始画面が立ち上がるまでお待ち下さい。

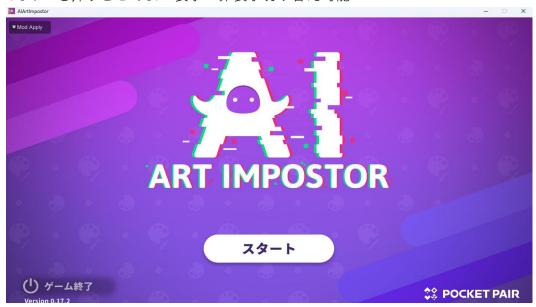
立ち上がると、いつもの画面に加えて、左上にMod Applyというチェックボックス付き 半透明のUIラベルが表示されます。

これが表示されたらMod適用の初期設定が完了です。

後は、必要なModのDLLをダウンロードし、pluginsフォルダの中に入れていくことで基本、動くようになります。

※以下、ModApplyToggleが適用された状態の画面

F8キーを押すことでUIの表示・非表示切り替え可能



免責について

本Modは非公式なものであり、使用に関するサポートは提供できません。

Mod利用による問題や損害については自己責任となります。

また、公式サポートへ問い合わせることは避けてください。

他の人に迷惑がかかってしまったと思った場合はModを削除して下さい。

※pluginsフォルダの中身を抹消すれば、いわゆるバニラに戻ります。

またModの利用について、個別の環境による問題を制作者に質問しないで下さい。 Modをどの用に適用するか、運用するかについても自己責任です。

※Modを利用して、中身が説明と違った、といった場合は問い合わせ願います